

## 4. 施設関連

### 目次

4. 施設関連	1
4.1 レストスペースについて	1
4.1.1 レストスペースの設置	1
4.1.2 シャワールームの増設	3
4.2 リフレッシュルームについて	4
4.2.1 リフレッシュルームの開放	4
4.3 学生寮について	5
4.3.1 学生寮の充実	5
4.4 喫煙について	6
4.4.1 喫煙について	6
4.5 自転車について	8
4.5.1 駐輪場について	8
4.5.2 自転車利用について	11
4.6 構内美化について	11
4.6.1 構内美化について	11
4.7 外部者の利用について	12
4.7.1 外部者の利用について	12
4.8 大岡山スポーツ施設について	13
4.8.1 大岡山のスポーツ施設の改善	13
4.9 サークル棟について	14
4.9.1 サークル棟の改善	14
4.10 すずかけ台スポーツ施設について	15
4.10.1 すずかけ台スポーツ施設の改善	15
4.11 緑が丘地区について	17
4.11.1 緑が丘地区について	17
4.12 電波について	19
4.12.1 無線 LAN、携帯電話の電波について	19
4.13 コンビニについて	21
4.13.1 コンビニについて	21
4.14 講義室について	23
4.14.1 講義室の改善	23

### 4.1 レストスペースについて

#### 4.1.1 レストスペースの設置

提言概要	レストスペースについて
学生の意見	仮眠施設を作って欲しい



#### 4. 施設関連

<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部学生のために、寝泊まりや飲食が可能なレストスペース的な空間は必要だと思う。「電電カフェ」が無くなったため、代替案がほしい。</li> <li>・仮眠施設の確保（10件）</li> <li>・緑が丘に建築学科の学生が利用できる仮眠室を設置すること。</li> </ul>
<b>現状分析</b>	<p>図 4.1.1-1 の平均睡眠時間より、約 40%の学生は 1 日 6 時間の睡眠が取れていません。ただし、図 4.1.1-2 を見ると、修士～博士の学生は約半数が週に 1 回以上家に帰れていない一方で、学部学生の約 8 割は毎日家に帰れています。そのため、仮眠施設の設置に関する要望は、主に修士～博士の学生から出ていると考えられます。</p> <p>大学側の方針としては、大学での宿泊は必要がないものとして、各研究科・学科等はそれに則って十分帰宅可能となるカリキュラム制定を行っています。</p> <p>増設が難しい理由として、スペースの問題もあります。</p>
<b>学勢調査 2010 以前との比較</b>	<p>以前もこの項目は取り上げられましたが、改善はされておられません。</p>
<b>提言</b>	<p>泊まり込みする理由、頻度、仮眠環境といったところまで詳細に調査する必要があると考えます。また、特定の専攻に偏って問題が見られる場合は、大学側とその専攻で検討を行う事を提言します。その際に仮眠施設の設置も前向きに検討すべきです。</p>

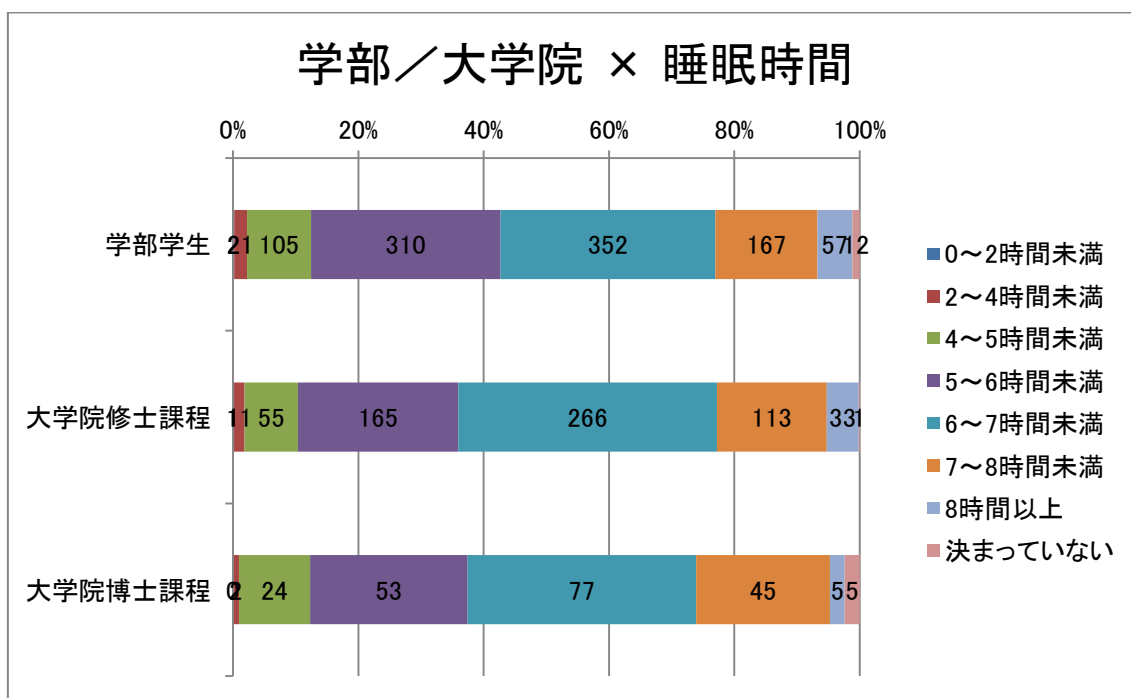


図 4.1.1-1 課程×睡眠時間



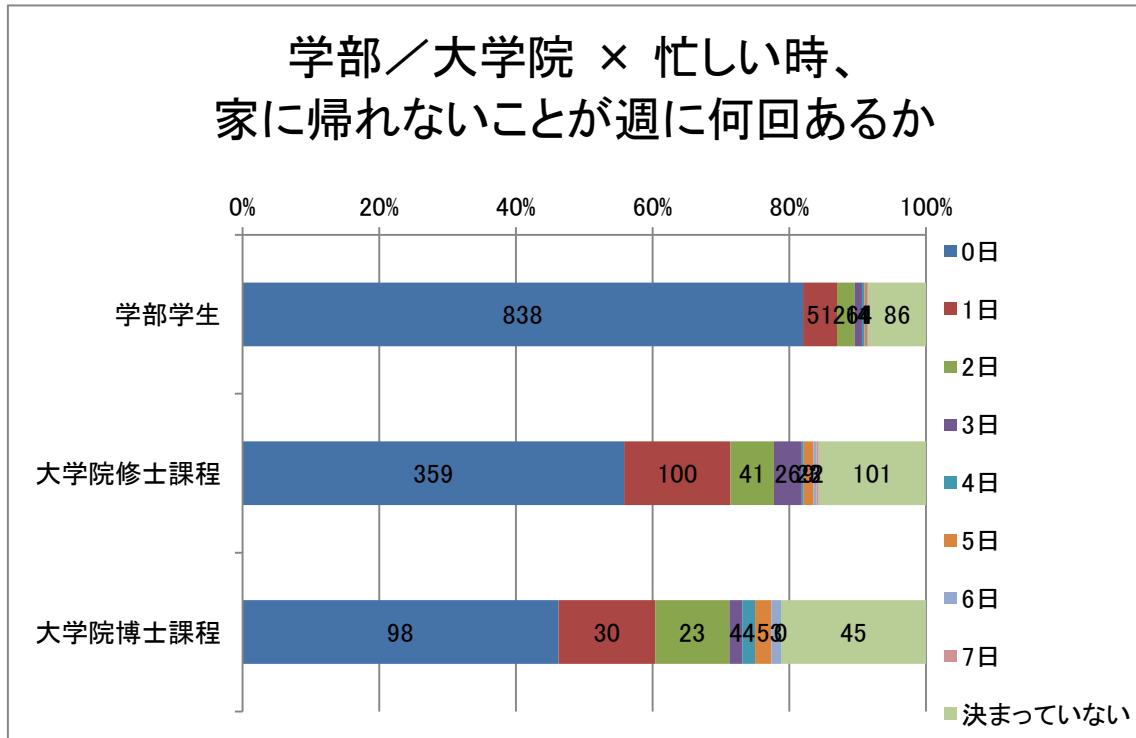


図 4.1.1-2 課程×家に帰れない日数

#### 4.1.2 シャワールームの増設

<b>提言概要</b>	シャワールームについて
<b>学生の意見</b>	自由に使えるシャワールームを増やして欲しい
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に利用できるシャワールームの充実（7件）</li> <li>・有料のものでいつでも誰でも使えるものが欲しい。</li> <li>・シャワールームを利用者以外にも開放して欲しい。</li> <li>・グラウンド横のシャワー室をよくしてほしい。</li> <li>・部活で朝早く学校につかなければならない、研究で夜遅くまで実験しているなどの理由でシャワールームが必要なため、南地区、部活棟、グラウンド横、緑が丘などにシャワールームを設置して欲しい。</li> <li>・すずかけ台 B 棟のシャワールームは、総合理工は終日使えるが生命理工は終日使えない。</li> </ul>
<b>現状分析</b>	現在全学生が使用可能なシャワールームがある場所は、体育館およびサークル棟のみであり、いずれも遅くまで大学にいる学生が使うための施設ではありません。管理を行っている学生支援課では、なるべく早く帰宅して自宅でシャワーを利用することを推奨しています。スペースもないためこれ以上シャワールームを新設することは難しい状況ですが、学科・専攻



#### 4. 施設関連

	によっては専用のシャワールームが設置してあるため、不公平感があります。
学勢調査 2010 以前との比較	以前もこの項目は取り上げられましたが、改善はされておられません。
提言	現在設置してあるシャワールームに関しての管理状況を含めた現状把握とその情報の公開をお願いします。そののちで、現在設置してあるシャワールームを全学生へ開放することを検討してはいかがでしょうか。

## 4.2 リフレッシュルームについて

### 4.2.1 リフレッシュルームの開放

提言概要	リフレッシュルームについて
学生の意見	自由に使えるリフレッシュルームを増やして欲しい
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本館のリフレッシュルームが数学専攻専用のもので使いづらい。</li> <li>・臨時のリフレッシュルームとして開放してほしい。</li> <li>・リフレッシュルームも閉鎖されたものが多いが、キャンパスの面積の割に学生が集う場所が少なくなっている。(14件)</li> <li>・リフレッシュルームがなくなったことで不便を感じる、残念だ(14件)</li> <li>・あいている講義室を一般学生にもレンタル可能にして欲しい。</li> <li>・すずかけ台キャンパス B 棟におけるリフレッシュルームの完備。</li> </ul>
現状分析	<p>リフレッシュルームは各学科、専攻ごとの管理であり、講義室の利用は制限があるという現状で、全ての学生が自由に利用できる施設がありません。そのため、食事場所がない、学生同士で集まるのが難しいという意見があります。一方で、利用する学生のマナーの問題や不特定多数の利用による管理の難しさが原因で、学生に自由に開放できないという現状もあります。</p> <p>学生支援課の意見を伺ったところ、大学としては学生が集まる自由な活動を推奨しており、特に最近の耐震補強工事のためのリフレッシュルームの一時的な閉鎖などの為にスペースが足りないことも認識しています。できれば、全学生を対象とした学生会館のようなスペースの設置を検討しているとのことです。</p> <p>今あるリフレッシュルームに関しては専攻ごとの管理のため現状把握はできていませんが、大学にメリットがないため管理体制の一本化の予定はないようです。</p> <p>講義室に関しても、学生だけで講義室を管理するのは難しいという事実</p>



	があるため、自由な利用は不可能です。しかし、教務課のキャンパスミーティングで得た情報によると、2013年度から講義室の前に利用時間割を張り出して利用時間外の休憩室としての利用を促す予定があります。また、講義室を類・学科ごとに管理させて、各類・学科に合わせた仕様変更を実施する案もあります。
学勢調査 2010 以前との比較	学勢調査 2010 では清掃、マナーの問題が多く挙がっていましたが、リフレッシュルームの減少にあたりその分野の意見が減少、リフレッシュルームを増やして欲しいという意見が増加しています。
提言	<p>学生が自由に利用できるスペースの新設は是非とも行うべきです。実際に利用する学生の意見をふんだんに盛り込むために、詳細を検討するには大学・学生間の相互の意見交換の場を設けるとよいと考えます。</p> <p>また、学生へのリフレッシュルーム及び講義室利用のルール周知および罰則の明文化、さらにマナー意識の徹底により、快適な環境を維持する雰囲気定着させることが大切です。学生の意識向上の一環として、学生による自主的な運営を行う場を設置することを提言します。</p>

## 4.3 学生寮について

### 4.3.1 学生寮の充実

提言概要	学生寮について
学生の意見	学生寮を充実させて欲しい
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本人寮を充実してほしい。(3件)</li> <li>・大岡山に学生寮をつくってほしい</li> <li>・適正な価格でもっと部屋を多くしてほしい(留学生の意見)</li> </ul>
現状分析	<p>近年、海外からの留学生が多くなってきています。それに伴い留学生からの学生寮を増やしてほしいとの意見が多くなってきています。2010年度より学生寮が充実してきていますが、入寮の条件として、新規留学生である等があり、そのサービスを受けられていない人がいるという状況があります。また、料金に関して、出身国によっては日本との経済格差があり、現状では金銭的に厳しいとの意見も見受けられます。</p> <p>また、大岡山地区に限ったことですが、留学生向けの寮はキャンパス周辺にあるのに対して日本人向けの寮がないため、交通費が高かつき、不満が出てきているのではないかと考えられます。</p> <p>学生支援課へのキャンパスミーティングで得た情報によると、すずかけ</p>



#### 4. 施設関連

	<p>台地区に南つくし野ハウス（すずかけ台徒歩5分）が新設されました。これは学生や研究員が対象で、3人で部屋をシェアするものだそうです。現状の留学生用の学生寮に日本人学生を居住させる予定はなく、家賃についても運営できるぎりぎりの額となっています。大学のホームページに部屋や家賃などの一覧が掲載されています。</p>
学勢調査 2010 以前との比較	<p>学勢調査2010の際には「21 世紀の個性輝く東京工業大学検討委員会」の下に、“すずかけ台ハウス”の取得について検討を進め、研究者を含めた学生向けの寮を確保するための手続きが進行中でした。学勢調査2010で留学生の学生寮のニーズが大きかったことを反映して、現在では留学生向けの寮の整備が進んでいます。</p>
提言	<p>親の低所得化の現状にあって、家賃は一部の学生の生活に大きな負担となっています。学生寮の新設が難しいとしても、代替案は必要となります。例えば、大学側がルームシェアの斡旋をするなども可能なはずで、まずはこの問題に関して検討する場を設けることを提言します。</p>

## 4.4 喫煙について

### 4.4.1 喫煙について

提言概要	喫煙について
学生の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙場所の改善</li> <li>・全面禁煙</li> <li>・喫煙場所の設置</li> <li>・マナーの改善</li> </ul>
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の入口、移動路など場所が迷惑、辺鄙である（118 件）             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 要望場所：、W5、W9、S6、S7、I1（講義室にまでにおいが入ってくる）、サークル棟、体育館から1食の間、すずかけ台の生協売店横、G1</li> </ul> </li> <li>・喫煙者のマナーが悪い（54 件）             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 歩きたばこ、外部の人のマナーが悪い、喫煙所以外での喫煙</li> </ul> </li> <li>・改善がみられる及び現状で OK（72 件）</li> <li>・室内に用意してあげてほしい（40 件）</li> <li>・全面禁煙希望（34 件）</li> </ul>



<p><b>現状分析</b></p>	<p>施設運営部へのキャンパスミーティングで得た情報によると、喫煙場所に関しては、これまで安全管理委員会に申請があった喫煙所の移動が行われています。また、産業医の意見も勘案して、喫煙所として不適当な場所である場合は移動されています。ただし喫煙所の設置基準は制定されていません。</p> <p>煙に対する苦情が多数ある一方で、現状で問題ない、無回答という意見も多数見受けられるため、喫煙者のマナー改善及び分煙には一定の効果があがっていると考えられます。施設運営部も、喫煙所を減らすのは限界にきていると判断しています。</p> <p>健康上の理由から全面禁煙も議論されています。しかし、喫煙者も一定数存在していることから、これは現実的でないとも言えます。</p> <p>喫煙者のマナーに関しては、直接の呼びかけにまでは至っていません。喫煙者全てを管理することは難しく、個人のモラルの問題であると言えます。また、外部業者の喫煙マナーに問題があるという意見もあります。</p>
<p><b>学勢調査 2010 以前との比較</b></p>	<p>以前より喫煙に関する意見は減っています。しかし、それと同時に「灰皿が少ない」という意見が増加しています。</p>
<p><b>提言</b></p>	<p>外部業者の人、特に出入り業者の喫煙マナーが問題視されているという事実があり、この点は管理部署に申し入れをお願いします。</p> <p>喫煙者および非喫煙者の共存に関しては常に議論があります。しかしながら、国内外の大学において構内全面禁煙に成功した事例もあります。はじめのうちは反発も予想されますが、全面禁煙の決断をするのも良いかもしれませぬ。</p>



#### 4. 施設関連

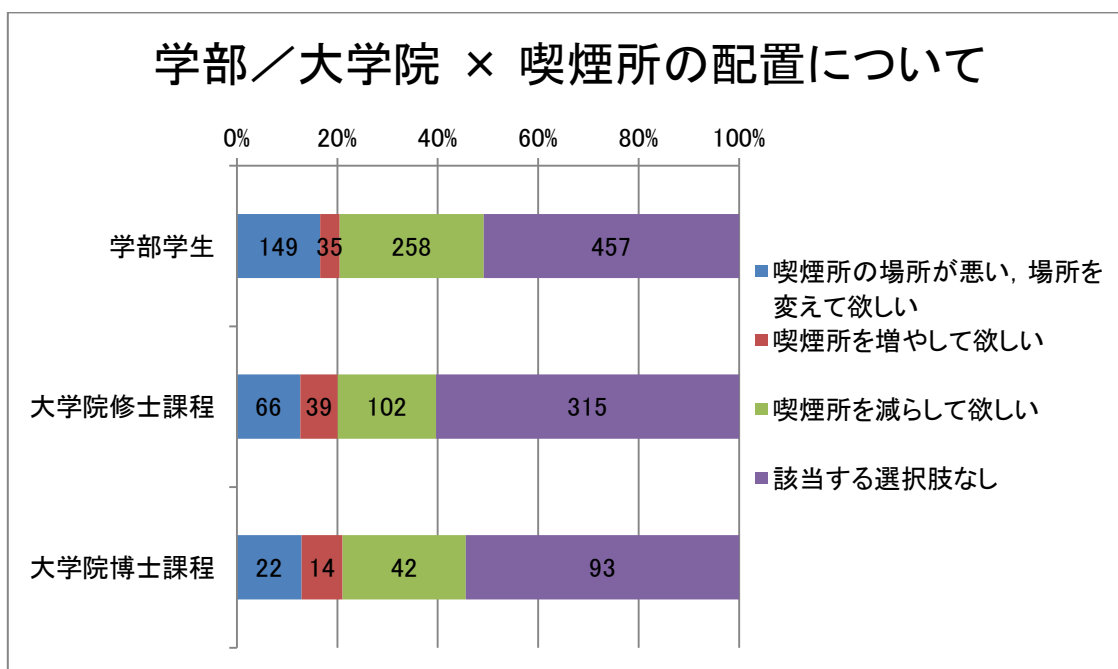


図 4.4-1 課程×喫煙所の配置についてどう思うか

### 4.5 自転車について

#### 4.5.1 駐輪場について

<b>提言概要</b>	駐輪場について
<b>学生の意見</b>	駐輪場を増設、改善して欲しい
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐輪場が不便・不足している（21件）</li> <li>・駐輪所の増加要望               <ul style="list-style-type: none"> <li>*要望場所：S7、S8、I3、緑が丘、図書館近く、セブンイレブン前、環境エネルギー棟、正門付近、部室棟入口、図書館の西側、すずかけ台全般、J2、J3</li> </ul> </li> <li>・屋根付き駐輪場の完備（19件）</li> <li>・駐輪場以外の自転車の撤去（5件）               <ul style="list-style-type: none"> <li>*要望場所 W9、教科書販売スペースの付近</li> <li>*駐輪場について意見を言っても改善がないとの意見が1件</li> </ul> </li> </ul>





<p><b>現状分析</b></p>	<p>施設運営部へのキャンパスミーティングで得た情報によると、現在の登録自転車数は1459件、駐輪可能台数は1750台であり、収容能力は足りているためこれ以上駐輪場を増やすことはできないそうです。しかし実際は未登録車および学外の人物の利用などから駐輪場不足が起きています。施設運営部が2012年12月に西9号館前の自転車を調査したところ、全体の約半数が未登録車であることが明らかになっています。登録シールが無料であるにもかかわらず登録率が低いことが問題となっています。</p> <p>未登録車に対しては事前に張り紙を行い、撤去後法令上必要な3ヶ月の保管の末に処分を行っています。コストも撤去に20～30万円、処分に100～200万円と多額の費用がかかっています。</p> <p>駐輪場に偏りがあることについては、費用面でこれ以上の改善が難しいとの回答を得られています。また、駐輪は自転車通学のためのものであり、学内での移動に関して徒歩以外は推奨していないという事実もあります。</p>
<p><b>学勢調査 2010 以前との比較</b></p>	<p>大学構内は徒歩での移動を推奨しています。登録自転車数の推移もあまり変わっていません。屋根付き駐輪場を設置したところ、駐輪場への放置自転車の増加が見られました。</p>
<p><b>提言</b></p>	<p>まず自転車の登録に関してはルールを徹底し、それでも改善が見られない場合はより厳格にルールを適用すべきです。登録が無料であるにもかかわらず登録率が低い現状の改善には、駐輪可能台数は登録自転車台数をもとに決定されていることを学生に周知することが必要であると考えます。</p>



4. 施設関連

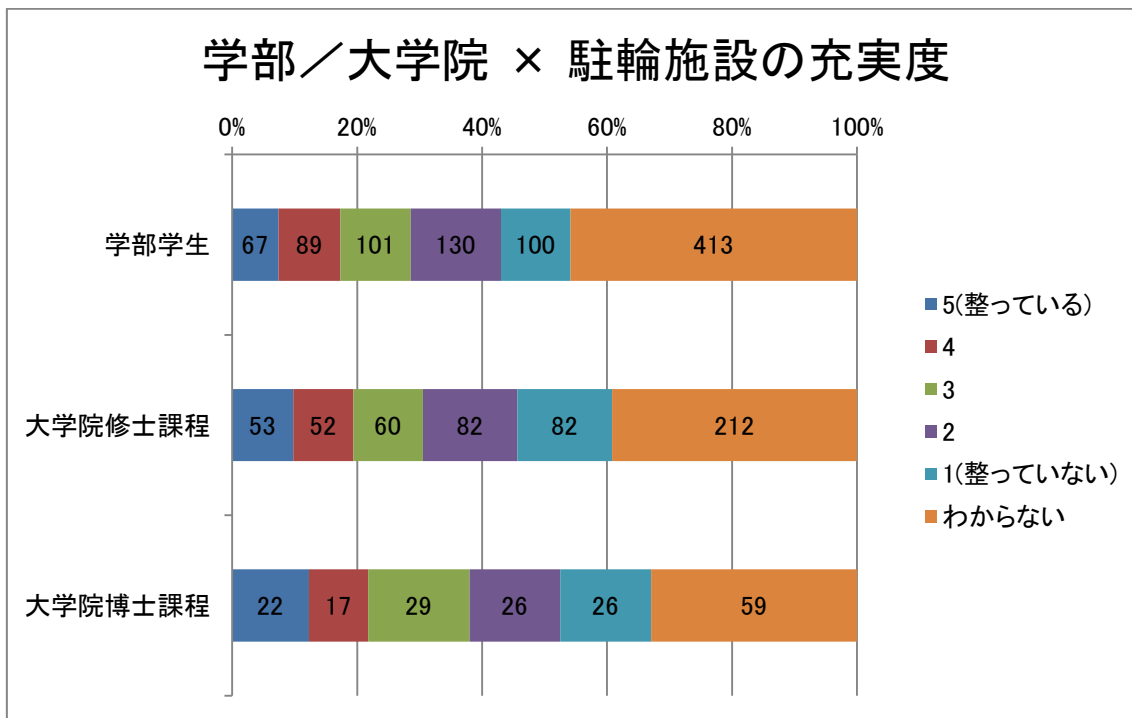


図 4.5.1-1 課程×駐輪施設の充実度

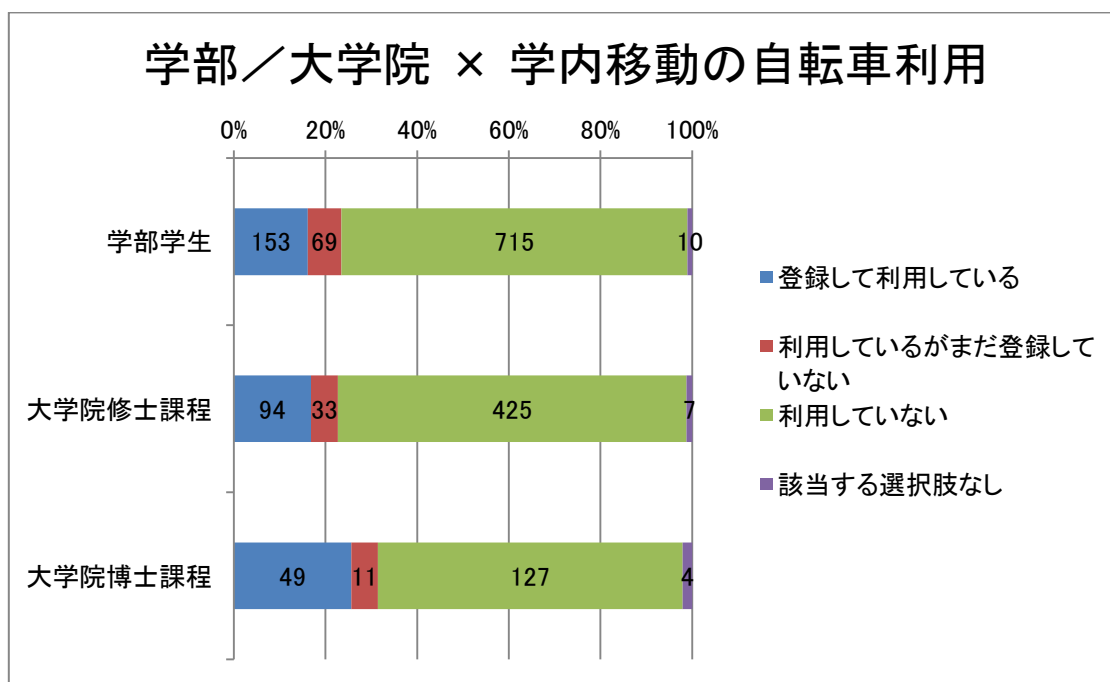


図 4.5.1-2 課程×学内移動の自転車利用



## 4.5.2 自転車利用について

<b>提言概要</b>	自転車利用について
<b>学生の意見</b>	自転車利用のマナーが悪い
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マナーが悪い（13件）</li> <li>・大岡山西-北のトンネル（東急線下）車は通行禁止にしてほしい。 逆に南-石川台のトンネルは自転車通行可にしてほしい。</li> <li>・自転車の取り締りの強化。登録していない自転車や、指定の駐輪場以外の場所に駐輪している自転車の即時撤去。ルールが守られていない。</li> <li>・百年記念館脇の歩行者用の通路の自転車進入禁止の徹底。 接触の危険性が高いとの意見。</li> <li>・附属図書館前を自転車で通行するのをよく見る。</li> <li>・第一食堂横サークル棟入口に自転車が放置されており迷惑</li> <li>・外部利用者の自転車の不法駐輪が見られる（子供椅子のついた自転車等）</li> </ul>
<b>現状分析</b>	<p>自転車のマナーについて多くの人が問題視しています。主な問題点は、駐輪マナー及び運転マナーについてです。</p> <p>現状では放置自転車が多数見受けられ、緊急時に避難の障害となることが予想されます。また、違法駐輪は撤去されていますが、受け取りにいけない座に返却される現在の体制では、撤去の意味を疑問視せざるを得ません。</p> <p>運転に関して、学内移動に自転車を利用する学生が多数いる現状では、不意の事故を引き起こす危険性があります。</p>
<b>学勢調査 2010 以前との比較</b>	なし
<b>提言</b>	駐輪および運転に関してルールの周知を徹底し、その上で取締りを強化する必要があります。

## 4.6 構内美化について

## 4.6.1 構内美化について

<b>提言概要</b>	構内美化について
<b>学生の意見</b>	キャンパス内をもっときれいにしてほしい
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セブンイレブン近くのゴミ箱が汚い。</li> <li>・学内で家庭用ごみが廃棄されているのを見る。</li> <li>・ゴミ箱の増設（12件）</li> </ul>



#### 4. 施設関連

	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ゴミ箱の撤去後ひどくなったとの意見（1件）</li> <li>・すずかけ台駅から学校に入って左手がゴミ臭い。</li> <li>・S2のゴミ箱が汚い。</li> <li>・清掃に関するパートタイマーの態度が悪い。</li> <li>・サークル棟の清掃が少ない、汚い（10件）</li> </ul>
<b>現状分析</b>	<p>ゴミ箱の増設を要望としてあげている人がいる一方で、ゴミ捨てるのマナーについて問題視する意見もあります。マナーが悪いと思われるのは外部利用者と学生であると考えられます。</p> <p>ウッドデッキ周辺のゴミ箱の削減(3ヶ所実施)は、外部からのゴミの持ち込みを減らすために実施され、ゴミの散乱がなくなるなどの改善が見られましたが、未だにゴミの散乱が見られる場所があるというのが現状です。</p> <p>ウッドデッキ周辺のゴミ箱は削減されましたが、その分他の場所に設置されているためゴミ箱の総数は減らされておらず、セブンイレブン脇のゴミ箱を大きくするなどの改善策も実施されています。</p> <p>現在ゴミの回収は週に2回行われています。</p>
<b>学勢調査 2010 以前との比較</b>	<p>ウッドデッキ周辺のゴミ箱が削減され、美化は進みました。また、一部のゴミ収集量の多いゴミ箱に関してはゴミ箱が拡張されています。</p>
<b>提言</b>	<p>ゴミ箱の整理などハード面の改善は進んでいますが、ゴミが溢れている光景はまだ見られるため、回収頻度や時間、設置場所など、さらなる改善をお願いします。また、ゴミを捨てる学生の美化意識向上のために、リフレッシュルームの清掃をその部屋を使用する学生の当番制にするなどの試みはいかがでしょうか。</p>

## 4.7 外部者の利用について

### 4.7.1 外部者の利用について

<b>提言概要</b>	外部者の利用について
<b>学生の意見</b>	外部利用者を制限して欲しい
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構内での犬の散歩（2件）</li> <li>・外部者の侵入禁止（4件）</li> <li>*東工大生がまともに利用できないとの意見が2件</li> </ul>
<b>現状分析</b>	<p>現在大岡山キャンパスは外部者に対しても、花見や散歩をはじめとして非常に開かれた環境となっています。外部者が団体に利用する際は大学に申請をする必要があります。</p>



学勢調査 2010 以前との比較	なし
提言	<p>大学が学生のためだけにある訳ではなく、周辺住民の理解のもと存在していることを学生に周知することを提言します。</p> <p>また、学生の目を地域に向けることを目的として、学生と地域をつなげるイベントを企画するなどはいかがでしょうか。</p>

## 4.8 大岡山スポーツ施設について

### 4.8.1 大岡山のスポーツ施設の改善

提言概要	大岡山スポーツ施設について
学生の意見	スポーツ施設を拡充して欲しい
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング施設の時間延長（2件） 夜の利用時間、日曜も利用したい、学部生が不便を感じる。</li> <li>・ランニングマシンの設置（1件）</li> <li>・グラウンドのナイター設置（3件）</li> <li>・グラウンドの拡大（1件）</li> <li>・得点板の設置（1件）</li> <li>・テニスコートの開放（4件）</li> </ul> <p>*学部生にも利用可能を希望、現状では教職員は利用可能らしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館の床が滑る。</li> <li>・サイクルサッカーコートの設置。</li> <li>・体育館での体操器具設置用の穴。</li> </ul> <p>（部員数増加に伴い、特定の器具に部員が集中する傾向にあるとの事）</p>
現状分析	<p>学生支援課へのキャンパスミーティングで伺ったところ、これら施設の老朽化問題に関して、大学側は現状で耐震面での問題はなしと判断しているそうです。なお、学生支援課に要望があれば、その都度予算内で対応はしているという事実もあるそうです。</p> <p>施設の夜間利用を求める声もありますが、周辺住民や節電への配慮という観点から実施は簡単ではありません。</p> <p>また、テニスコートは現状では一般の学生に対し定期的な開放がされていません。</p>
学勢調査 2010 以前との比較	<p>学勢調査 2010 以後、体育館に防犯カメラが設置されました。残りの予算でトレーニングセンターの充実もおこなわれました。</p> <p>破損した器具等はその都度修繕されています。</p>



#### 4. 施設関連

<b>提言</b>	<p>学生からの要望があればその都度改善されているようですが、施設の利用上危険が伴う場所に関しては早急に改善する必要があります。そのため、体育館など改修が必要な場所の把握が求められます。学生からの要望だけではなく、大学としても積極的な現状把握に努めて頂きたいです。</p> <p>テニスコートに関しては、定期的な解放を提言します。前提としてテニスコートは大学の所有物であるので、大学関係者には開放されるべきであると考えます。開放が困難であるなら、ただ規制するのではなく、学生側も大学側も互いに歩み寄る必要があります。</p>
-----------	--

### 4.9 サークル棟について

#### 4.9.1 サークル棟の改善

<b>提言概要</b>	サークル棟について
<b>学生の意見</b>	サークル棟の現状を改善して欲しい
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・サークル棟の増築（17件）</li><li>・サークル棟の衛生状態が悪い（17件） トイレトペーパーがすぐなくなっている。 清掃が少ない。</li><li>・改修が必要である（16件） 盗難が起きるなどセキュリティに問題がある。 サークル棟5周辺で蛇口をひねると濁った水が出てくる。 学食脇のサークル棟の流しの温水を早く直して欲しい。 一食上サークル棟男子トイレの個室のドアを直してほしい。 サークル棟等の修繕を頼んでもなかなか直されないのが辛いです。</li><li>・サークル棟の空き部屋が非常に無駄、割り振りが不公平である（3件）</li><li>・サークル棟利用時間制限の撤廃（2件）</li></ul>
<b>現状分析</b>	<p>サークル棟に関しては大学側の管理が十分に行き届いていないと考えられます。清潔にして健康を害することのないようにすることをはじめとして、今一度管理状況について見直す必要があります。</p> <p>学生支援課とのキャンパスミーティングでは、学生の意識の問題が挙げられました。使用時間をはじめとして、基本的なルールが守られていないことが多々あります。また学生の危機管理能力の低さが盗難に結びつくこと、修繕がなされていないのは申告がないためであることなど、多くは学生側の問題であるとの認識をされています。衛生面に関しても大学による</p>



	清掃は実施されていますし、盗難に関しても監視カメラの設置など十分な対応はなされているとのことです。
学勢調査 2010 以前との比較	なし
提言	<p>サークル棟が汚いのは利用している学生の管理体制にも問題があるのではないかと思われま。</p> <p>学生の意識改善の為に、サークル棟の利用方法を改めて周知することを提言します。改善が見られない場合はより現実的な規定を作ることが必要なのではないかと考えます。</p> <p>また、学生側からの申告がないという事に関してですが、大学側が修繕申告を受けていることをより周知させる事を提言します。積極的に学生側の意見を聞く姿勢をとることによって、申告数の増加が増えると考えます。</p>

## 4.10 すずかけ台スポーツ施設について

### 4.10.1 すずかけ台スポーツ施設の改善

提言概要	すずかけ台スポーツ施設のうち、フットサルコートとテニスコートの利用について
学生の意見	すずかけ台キャンパスでのスポーツ施設について、特にフットサルコートのグラウンドが 2012 年度より変わったことに対する意見、テニスコートの学部生による夜間利用についての要望が多く寄せられました。
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>フットサルコートについて、去年はテニスコート横の多目的コートを使用できましたが、今年から、丘の上の土のグラウンドを使用しなければならなくなりました。そこには柵もなく水道もなく、そして照明すらないので秋から冬にかけては夕方以降ほとんどできない状態です。 (同様な意見が 8 件寄せられました。)</li> <li>テニスコートを、夜でも学部生が予約できるようにしてほしい。学部生の需要が非常に大きく、夜はコートが比較的空いているのにもかかわらず教職員、研究室生などしか利用できないのはもったいない。 せめて教職員・研究室生優先という形で学部生も使用できるようにしてほしい。 (同様な意見が 4 件寄せられました。)</li> </ul>
現状分析	図 4.1.10-1 (主な活動場所×スポーツ施設の充実度) に示すように、すずかけ台で活動している学生について、スポーツ施設の充実度を見ると、整っていると感じる学生が全体の 40%以下にとどまり、大岡山地区と比べても低いことがうかがえます。



#### 4. 施設関連

	<p>まずフットサルコートについてですが、すずかけ台では研究室によるフットサル大会やフットサルの練習がよく行われています。しかし今年度より場所が土グラウンドに変わり、ナイター照明がないため夕方以降は使用できないことから、フットサルを行う学生をあまり見かけなくなりました。すずかけ台の学務課の方によると、そもそもフットサルコートの場所が変更したのは費用対効果の観点からだそうです。フットサル用に人工芝のコートを使用すると4年で張り替える必要があり、費用対効果がテニスなどと比べて小さいそうです。そのため、フットサルに人工芝コートを用いると費用がかかりすぎるため、土グラウンドへ移転したということでした。設備についてはこれから整えていくそうで、ナイター照明も設置する予定だそうです。</p> <p>また、テニスコートについては現在多くの学生、教職員が利用しています。17時以降の夜間利用は教職員、研究室所属学生のみ利用となっており、そういった面から学部生も利用したいという要望が寄せられました。土日については学部生も利用可能ではありますが、学務課の方に尋ねたところ、平日についても教職員、研究室所属学生優先という形であれば利用可能にしてもよいということでした。ただし、テニスコートの使用についてきちんとマナーを守ってほしいということでした。テニスコートを使用している大半が大岡山のテニスサークルに所属している学生だそうです。ナイター照明の使用方法や、ゴミ捨てについてなど、きちんとルールが守られていないことも多々あるようです。また、予約を行わずに無断でコートを使用する学生もいるようで、学生もきちんとルールを守った上で使用する必要があります。</p>
<p><b>学勢調査 2010 以前との比較</b></p>	<p>なし</p>
<p><b>提言</b></p>	<p>すずかけ台のフットサルコートについては、今後のコート整備を提言します。既に学務課の方で整備をしていく予定ではあるようですが、ナイター照明や柵、水道などについて順次整備をお願いします。</p> <p>テニスコートについては、平日の夜間利用においても、教職員、研究室所属学生優先のもと、学部生も予約可能とすることを提言します。また、予約方法について、インターネット上での予約が可能となれば利用しやすくなるので、あわせてお願いします。学生側についてもきちんとルールを守った上での使用を心がけるようにしたいと思います。そのため学生側へ、スポーツ施設の利用について、ナイター照明の使用やゴミ捨て、予約利用などに関してきちんとルールを守った上で使用することを提言します。</p>





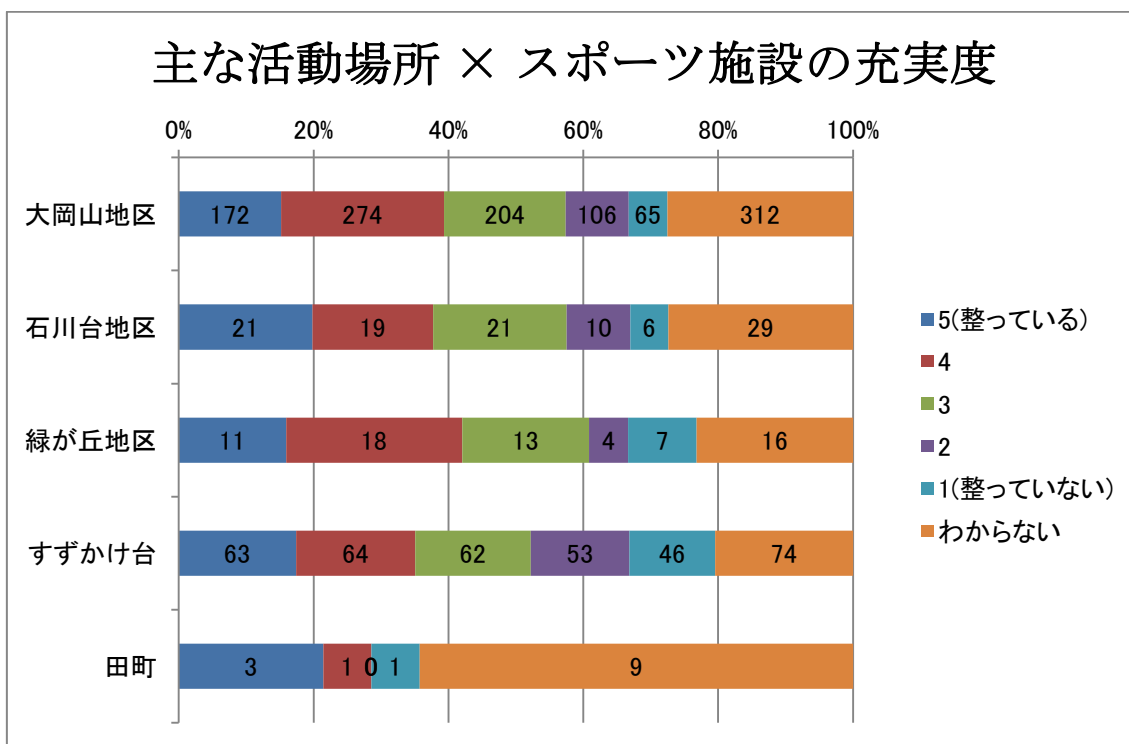


図 4.10.1-1 主な活動場所×スポーツ施設の充実度

## 4.11 緑が丘地区について

### 4.11.1 緑が丘地区について

<b>提言概要</b>	グリーンヒルズという建物名称、緑が丘駅から大学までの歩道整備、緑が丘地区内のコンビニの設置について
<b>学生の意見</b>	<p>環境イノベーション棟のグリーンヒルズという建物名称についての要望が数件寄せられました。(グリーンヒルズ1号館は大岡山北地区、2号館は緑が丘地区)</p> <p>また、緑が丘駅から大学までの歩道について、緑が丘地区内の設備についても意見が寄せられました。</p>
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・"グリーンヒルズ"という建物の名前を変えてほしい(緑が丘を英訳しただけではないか)。(同様な意見が3件寄せられました。)</li> <li>・緑ヶ丘駅から大学まで歩く道が歩行者と車両が全く分離できておらず歩きにくい。</li> <li>・コンビニを設置してほしい。</li> </ul>



#### 4. 施設関連

<p style="text-align: center;"><b>現状分析</b></p>	<p>平成 24 年にグリーンヒルズ 1 号館が大岡山地区に建てられ、メディアでも取り上げられました。施設運営部の方によると、環境エネルギー機構の中核建物として、キャンパス相互でスマートグリッドを作る「グリーンヒルズ構想」は、伊賀健一前学長によって名付けられたそうです。</p> <p>現在、1 号館は大岡山北地区にあり（緑が丘地区には近い）、2 号館は緑が丘地区に建造中ですが、「グリーンヒルズ」は地区名ではないので、すずかけ台にできる可能性もあるということでした。</p> <p>そのような中で、このグリーンヒルズという建物の名称について、グリーンヒルズ＝緑が丘を連想させ、違和感をもつ人もいるようです。施設運営部としては、名称自体の変更は可能ではあるそうですが、名称決定のプロセスを尊重したいという思いもあるそうです。現在「グリーンヒルズ(環境エネルギーイノベーション棟)」と表記されています。</p> <p>次に、緑が丘駅から大学まで歩く道についてですが、たしかに歩道は非常に狭く、ガードレールも完備されているわけではないので、歩きにくいようには見受けられます。ただ、東工大の敷地外なので、勝手に工事はできません。現在、緑が丘駅の改良工事が行われていますが、そこで高架下に通用口が作られることにより、多少は改善されるかもしれません。施設運営部の方によると、通行量が上がれば東急へ要望を出すことも可能になるかもしれないので、将来的には駅と大学が直結することになる可能性もあるようです。</p> <p>コンビニについては、付近にないので設置を求める声があるようですが、大岡山地区にもあるセブンイレブンなどのコンビニエンスストアは、利益の観点から実質厳しいということでした。ただ、生協の方によると、生協の購買部については利益を踏まえた上で設置が可能であるということでした。購買部が設置されれば、コンビニの設置に対するニーズにも応えられると考えます。</p>
<p><b>学勢調査 2010 以前との比較</b></p>	<p>なし</p>
<p style="text-align: center;"><b>提言</b></p>	<p>「グリーンヒルズ」という建物の名称については、名称の変更を提言します。名称決定のプロセスも尊重したいところではありますが、「グリーンヒルズ」という名称に違和感をもつ学生が多かったので変更をお願いします。新しい名称については、グリーンヒルズと併記されている「環境エネルギーイノベーション棟」が妥当だと考えます。</p> <p>緑が丘駅から大学までの道については、ひとまず駅の改良工事が終わった頃の状況を見てから判断したいと思います。もし歩道の幅に改善が見られないようであれば、東急側への要望も視野に入れて欲しいと思います。</p>



コンビニについては、設置は厳しいということですが、生協購買部の設置はできるということなので、緑が丘地区への生協購買部設置を提言します。生協購買部が設置される際には、なるべく多くの学生のニーズを満たしてほしいと思います。

## 4.12 電波について

### 4.12.1 無線 LAN、携帯電話の電波について

提言概要	無線 LAN のアクセスポイント増設、携帯電話の電波について
学生の意見	<p>図 4.1.11-1 (東工大無線 LAN の使用頻度) に示すように、東工大無線 LAN を利用しないという学生は 38%にとどまり、多くの学生が利用していることが分かります。毎日利用しているという学生も 18%おり、無線 LAN に対するニーズは高いと思われます。そういった中で、学内全てで無線 LAN を使用できるようにして欲しいという意見が寄せられました。</p> <p>また、屋外でのアクセス反応の悪さ、プロキシシステムがその原因となっているという意見も寄せられました。無線環境という点では、携帯電話の電波についても建物によって繋がりにくい場所があり、改善を求める意見が寄せられました。</p>
具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無線 LAN の範囲をキャンパス内全ての範囲を網羅するように拡大してもらいたい。</li> <li>・ The reception outside is terrible (almost non-existent). And the proxy system makes it annoying to setup and use. At least this is my opinion when comparing it to the wireless internet system in the university in my own country.</li> <li>・スマホをよく使うのですが、ネットが繋がりにくい場所を減らして欲しいです。個人的には西 3 号館をよく使うのですが、地階が繋がりにくいです。 (同様な意見が 1 件寄せられました。)</li> </ul>
現状分析	<p>学内の多くで東工大無線 LAN を利用することができますが、建物によっては利用できない場所もあります。また、屋外では繋がりにくいことも多く、無線 LAN を利用している学生は多いので、学内全てでの無線 LAN 利用を求める意見が多いようです。情報基盤課にキャンパスミーティングを行ったところ、学内全てに無線 LAN を設置するのは、費用対効果の点から現実的ではないそうです (無線 LAN の価格は 1 台約 6 万円)。全アクセスポイントは現在 650 台 (大岡山 500 台、すずかけ台 150 台) で、</p>



#### 4. 施設関連

	<p>公共スペースや各専攻から要望のあった場所に設置を行っています。情報基盤課としても需要の高いところに設置したいということだったので、学生が要望を出しやすい環境を整える必要があると思われます。屋外ではウッドデッキのみに設置してあり、他の場所は電波が漏れている関係で使用できるようで、ウッドデッキ以外の屋外での使用は現在難しいと思われます。</p> <p>また、無線 LAN について繋がりにくいなどの意見がある場合は、公共スペースであれば IT サービスデスク、講義室は各専攻または教務課が窓口となっているそうです。現在、学生はどこへ意見を出せばよいかあまり分かっていない状況にあるため、大学側は窓口についての情報を積極的に広報し、その上で学生の要望を取り入れる体制を整えていく必要があると思われます。</p> <p>次に、携帯電話の電波についてですが、管理は電話会社が行っているため、情報基盤課の方では対応できないということでした。要望があれば電話会社へ伝えてほしいそうです。</p> <p>無線 LAN のプロキシシステムについては、情報基盤課の方も使いづらいつ感じられているようで（本来はセキュリティ確保のために導入）、次回システムを切り替える際は外す方針ということでした。</p>
<b>学勢調査 2010 以前との比較</b>	<p>前回の学勢調査では、無線 LAN を使用できない場所、繋がらない場所についての要望が多く寄せられました。今回も同様の意見は寄せられましたが、情報基盤課の方によると、年間 30~40 台を増設し、アクセスポイントは増加しているようです。どういった場所に設置してほしいか、要望があれば教えてほしいということだったので、無線 LAN の設置を希望する場所を伝えれば、設置される見通しが立つ可能性もあります。そういった学生の声を拾えるよう、学生視点でのサポート体制を作ることを学勢調査 2010 で提言しましたが、まだ学生への周知が完全でないなど、改善点もありそうです。</p>
<b>提言</b>	<p>無線 LAN について、学生視点でのサポート体制の改善を提言します。現在無線 LAN に対する要望は、IT サービスデスクや各専攻、教務課と窓口がばらばらで、どの場所がどこの管轄か分かりにくいです。まずはこれらの一元化をお願いします。一元化によって、より多くの学生のニーズに合った場所へ無線 LAN を設置するための、学生の要望を拾いやすい環境が整えられると考えます。</p> <p>また、携帯電話の電波については、学生から電話会社へ要望を伝えるのは難しい面もあると思うので、大学側が学生の意見をまとめて電話会社へ伝える体制を整えることを提言します。今回の学勢調査では、西 3 号館</p>



について電波が繋がりにくいという意見があったので、まずは西 3 号館の電波状況が悪いことについて、大学側で主要電話会社の電波状況を確認し、不備があれば電話会社へ要望を伝えるようお願いいたします。同様に、「7.3 設備について」で挙げたように、附属図書館の電波状況に対する不満もありますので、確認をお願いいたします。

無線 LAN のプロキシシステムについては、次回システムを切り替える際に、外すようお願いいたします。

### 東工大無線LANの利用頻度

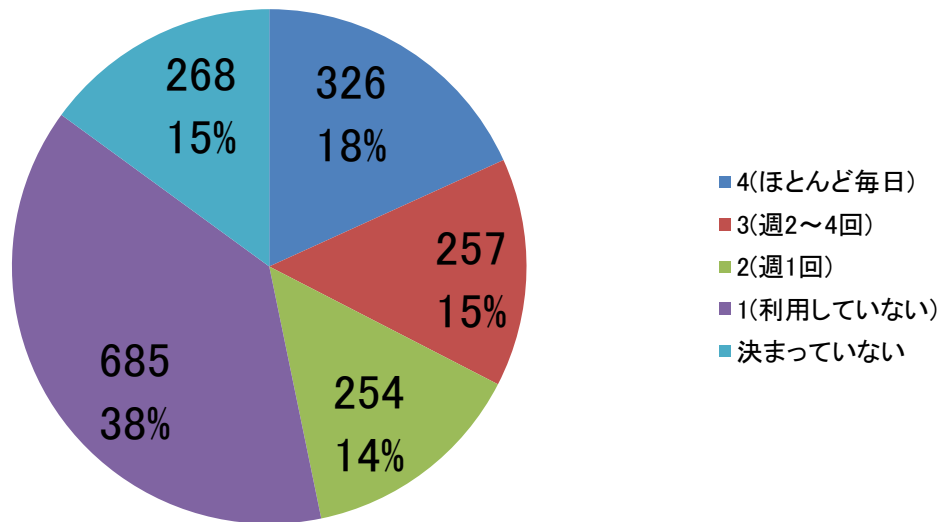


図 4.12.1-1 東工大無線 LAN の利用頻度

## 4.13 コンビニについて

### 4.13.1 コンビニについて

提言概要	コンビニの営業時間拡大、増設について
学生の意見	大岡山キャンパスの南地区にあるセブンイレブンについて、営業日や営業時間の拡大を求める意見が寄せられています。 また、コンビニの更なる設置を求める意見も寄せられています。
具体的内容	・大岡山南地区のセブンイレブンの営業時間が非常に不便。週末は土曜の夕方まで、長期休暇中は営業しない等、周りの飲食店が休業する時期に



#### 4. 施設関連

	<p>学内でコンビニが営業していることが便利なのに、そういう時に限って営業していない。学部生はそれでもよいかもしれませんが、大学院生にとっては非常に不便です。</p> <p>(同様な意見が 6 件寄せられました。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニの数を増やしてほしい。</li> </ul> <p>(同様な意見が 8 件寄せられました。)</p>
<p><b>現状分析</b></p>	<p>大岡山キャンパス南地区にあるセブンイレブンの営業時間について、平日、土曜日の営業時間が短いという意見が多く寄せられました。また、日曜日や長期休業期間は営業していないことについても、不便だと言う意見が多く寄せられました。前回の学勢調査でも同様の意見が寄せられたものの、利益上の問題などから結果として営業時間は変わらなかったため、今回も同様の意見が寄せられたと考えられます。学生支援課によると、やはり利益や売上げの関係上、営業時間の改善を要求することは難しいということでしたが、教職員からも営業時間の延長を求める要望が寄せられているようで、営業時間の改善要求について検討するかもしれないということでした。また、不定期に休業していることもあり、店頭に行けば休業日について書いてあるもののあまり周知されていないことから、休業の周知不足に対する不満もあると考えられます。</p> <p>また、コンビニの増設を求める意見も寄せられました。実際に、図 4.1.13-1 (欲しい施設・設備) に示すように欲しい施設・設備としてコンビニは全項目の中で 2 番目に多くありました。しかし、これについても南地区のセブンイレブン同様、利益の観点から難しいだろうということでした。</p>
<p><b>学勢調査 2010 以前との比較</b></p>	<p>上記にもあるように、前回の学勢調査でもコンビニの営業時間の改善について、多くの意見が寄せられました。その際は、セブンイレブンも営利団体であり、利用者数が当初見込みより少なかったことなどからやむを得ずに現在の営業時間となっているということでした。可能な範囲での営業時間の変更要請をお願いしましたが、やはりなかなか難しいようです。前回と比べて意見数は減少していますが、依然として多くの要望があり、教職員からも要望が寄せられているということなので、業者の再選定も見据えた検討が必要だと言えます。</p>
<p><b>提言</b></p>	<p>大岡山南地区のセブンイレブンの営業時間については、前回に引き続き学生からの要望が多いため、営業時間の見直しを提言します。どうしても難しいということであれば、生協の営業時間を延長することや、業者の再選定も見据えた検討の必要があるかと考えます。また、不定期の休業については、周知の徹底をお願いします。</p>



コンビニの増設については、大岡山南地区のセブンイレブンでさえ、利益上の問題から営業時間の短縮が生じた為に改善を求めている状況であり、現実的に非常に難しいので、今回は提言を見送ります。

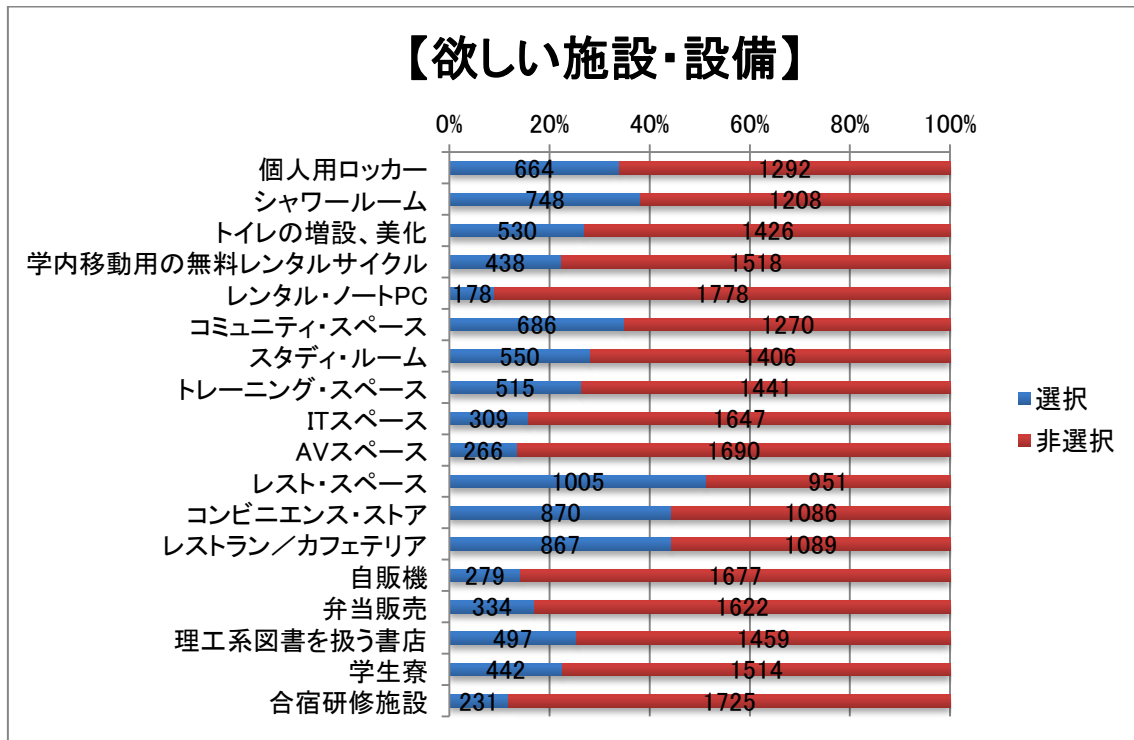


図 4.13.1-1 欲しい施設・設備

## 4.14 講義室について

### 4.14.1 講義室の改善

<b>提言概要</b>	講義室の黒板とスクリーンの位置、講義室の使用時間、情報ネットワーク演習室のプリンタートラブルについて
<b>学生の意見</b>	大学内の講義室について、黒板とプロジェクターのスクリーンが位置的に重なっていること、講義室の使用時間、情報ネットワーク演習室のプリンターのメンテナンスについての要望が寄せられました。
<b>具体的内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板とプロジェクターのスクリーンの位置が重なっていて使いにくい。同時に両方使えるようにすべき。</li> <li>・講義室をもっと遅くまで使用可能にしてほしい。</li> <li>・情報ネットワーク演習室等のプリンターを使おうとすると、「インクが少なくきれいにカラー印刷されない」等のトラブルが高確率で発生して</li> </ul>



#### 4. 施設関連

	<p>いるので、メンテナンス・確認の頻度を増やしてほしい。</p>
<p><b>現状分析</b></p>	<p>講義室の多くに黒板、そしてプロジェクターとスクリーンが設置されていますが、黒板とスクリーンの位置が重なっているために、同時に使用することができません。授業中に黒板とスクリーンを同時に使用する際、不便を感じる学生がいるのだと考えられます。これについて改善が可能かどうか教務課の方に聞いたところ、様々な講義が行われるために画一的な対応は難しいが、検討してみるということでした。学生だけでなく教員からの要望もあるようです。</p> <p>また、講義室は原則 20 時に施錠されますが、これを延長してほしいという意見が寄せられました。これは、リフレッシュルームや自習スペースを増やしてほしいという要望に似た理由であると考えられます。教務課の方によると、20 時を過ぎて講義室を使用させることは防犯上難しく、また学生が講義室を管理することも責任上難しいそうです。守衛の巡回時間が 20 時であるため、20 時に施錠を行っているそうですが、守衛の施錠時間を変更するのは検討可能だということです。リフレッシュルームや自習スペースが改善すれば、講義室の代わりに使用できるので、講義室の使用時間についての要望は減少すると思われる。</p> <p>情報ネットワーク演習室のプリンターについては、授業や授業の合間に使用する学生が多く、印刷時のトラブルが頻繁に起こってしまうのだと考えられます。管理は情報基盤課が行っておりますが、教務課へ問い合わせたところ、印刷トラブル時の対応マニュアルについては、情報基盤課への確認が必要ですが作成は可能だと思われるということでした。</p>
<p><b>学勢調査 2010 以前との比較</b></p>	<p>前回の学勢調査では、教室の形状や椅子についての要望が多く寄せられました。教務課によると、講義室の改善のために独自に調査し、改善を図っているとのことでした。今回の学勢調査では、教室の形状や椅子についての要望はあまりなく、前回よりも改善された部分があると言えます。実際に図 4.1.14-1 (受けにくい原因) に示すように、講義室で授業を受けにくいと不満を感じている学生は少ないです。ただ、今回の学勢調査では黒板とスクリーンの位置について、同時使用ができないので改善してほしいといった意見が新たに寄せられました。</p>
<p><b>提言</b></p>	<p>講義室の黒板とスクリーンの位置について、同時に使用できるよう位置の改善を提言します。専攻ごとに必要な対応が異なり、画一的な改善は難しいと思われませんが、文系科目で使用される大きな教室など、一部のみでも改善をお願いします。</p> <p>講義室の使用時間延長については、防犯上や管理上の問題もありますが、可能な範囲での使用時間延長を提言します。同時に、リフレッシュ</p>





ームや自習スペースの改善もあわせてお願いします。

情報ネットワーク演習室のプリンタートラブルについては、情報基盤課への確認のもと、対応マニュアルの作成を提言します。また、定期的なメンテナンスもお願いします。

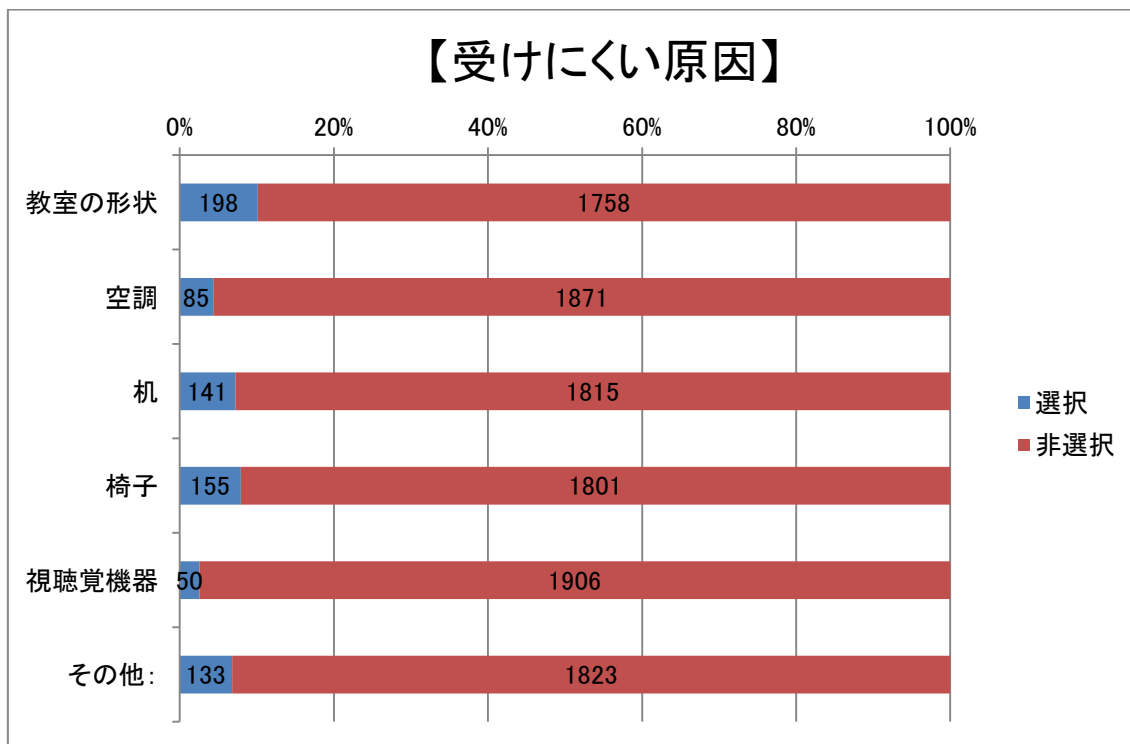


図 4.14.1-1 受けにくい原因

